

# 地方創生交付金 平成31年度申請事業一覧

資料1

## ① 地方創生推進交付金（主にソフト事業）

- ・総合戦略に位置付けられた、自主的・主体的で先導的な取組を複数年度にわたり安定的・継続的に支援
- ・補助率： 1/2
- ・申請事業数： 新規申請 5事業以内（うち、広域連携 1事業）

## ② 地方創生拠点整備交付金（主にハード事業）

- ・総合戦略に位置付けられた、地方創生の推進に資する観点から基盤となる施設整備等に対する支援
- ・補助率： 1/2
- ・申請事業数： 制限なし

H31.3.19現在

区分	単独/ 広域	事業名	目的・概要	事業内容	(総事業費※) 対象事業費 【交付金】 (千円)	事業 期間 (年度)	採択 状況
① 推進 交付金	継続	単独	空飛ぶデリバリーサービス構築事業	ドローンによるデリバリーサービスの事業化に向けて、実証事業を行うとともに、「新産業技術のまち」のイメージ醸成等により、技術や経験を活かせる企業等の発掘や事業展開に向けた地域での受け皿の構築等の環境整備を図る。	・ワーキンググループの運営 ・ドローンによる配送システムの構築 ・地元企業とのマッチング ・ハッカソンの開催 等	(125,100) 44,200 【22,100】	H29 ~H31
		広域 <small>(伊那市・箕輪町・南箕輪村・宮田村)</small>	信州伊那谷で暮らしやすさ日本一を目指す事業	上伊那4市町村が連携し、地域の知名度の向上を図るとともに、若者のUターンなど地域産業の人材確保や将来の地域の担い手である小中高生への地域の理解を促すキャリア教育等により、地域全体で移住定住の促進を図る。	・移住セミナーの開催 ・シティプロモーション映像の放映 ・Uターン事業の情報発信 等	(53,090) 23,903 【11,951】	H29 ~H31
	単独	INA ドローン アクア・スカイウェイ構想 <small>(「物流用ドローンポートシステム」を活用した水上空路による荷物配送プロジェクト)</small>	第三者上空に係る地権者の受諾の容易性(不要化)や墜落等のリスク回避に着目した河川等の水面上を介して、中心市街地と中山間地域を結ぶ物流用ドローン専用空路の開設及びシステム運用の実用化を図る。	・空路検検討、機能検証(テストフライト) ・ドローンポート ハード・ソフトウェアの製品化、実運用サポート 等	(162,000) 52,000 【26,000】	H30 ~H32	
	単独	伊那産そばall県内1番プロジェクト	そば栽培において、作付面積、収穫量及び反収のすべてを県内1番とし、伊那産そばの販売価格の向上による農家所得の増加や就農者の確保等を図るとともに、そばによる伊那市の知名度の向上と地域の活性化を目指す。	・高品質そば栽培の実証試験 ・そば末粉(さなご)活用研究 ・そばイベント負担金 ・イベント用そば釜の購入 等	(21,200) 3,900 【1,950】	H30 ~H32	未定
新規	単独	地方創生アルカディア構想 ~結婚・出産・子育て世代をターゲットとしたアメニティ定住プロジェクト~	地域の喫緊的課題である年少人口及び生産年齢人口の減少による地域活力の衰退に歯止めをかけるため、時間や場所を問わないクラウド上の地域コミュニティを構築することにより、ニーズとシーズの共有(シェアリングエコノミー)と、ストレスフリーなコミュニケーション型FAQを提供し、移住定住者が地域に安心して参加する意識醸成を図る。	・メディアミックス等によるシティプロモーション強化 ・クラウドデータベースプラットフォーム構築 ・チャットボットシステム構築 ・xR(AR、VR)システム・コンテンツ制作、実証 ・地域課題解決型ハッカソン、ビジネスマッチング ・若者住宅取得等動向調査、コンパクトハウスの設計 等	(229,520) 79,120 【39,560】	H31 ~H33	
	単独	スマート農業技術普及推進事業	スマート農業技術の導入による省力化、技術の継承等を進めることで農作業の効率化を図るとともに、生産性の向上で「儲かる農業」を実現し、新規就農者の確保による地域コミュニティの維持を目指す。	・スマート農業実証試験 ・スマート農業新技術導入補助 ・スマート農業部会運営	(54,500) 20,500 【10,250】	H31 ~H33	

区分	単独/広域	事業名	目的・概要	事業内容	(総事業費※)対象事業費【交付金】(千円)	事業期間(年度)	採択状況
① 推進交付金	新規	単独 「環境共生型農業」と「都市・農村交流」による新たな中山間地域振興プロジェクト	有機栽培等による農産物等のブランド化を確立し、付加価値を高めることにより、農業の「稼ぐ力」の向上と新規就農者の育成・増加を図るとともに、都市と農村との交流や移住定住による農業労働力の確保を進め、持続可能な環境共生型農業の体制を構築し、地域の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンソーシアムの運営</li> <li>・栽培技術、流通・販路拡大に向けた調査研究</li> <li>・アグリスクールの運営</li> </ul>	(48,400) 12,800 【6,400】	H31 ～H33	未定
	単独	在来種「入野谷そば」復活プロジェクト	「信州そば発祥の地」のブランドイメージ定着による市内観光客の増加を図り、そば店の収益向上及びそばの消費拡大による生産者の収益アップに繋げるとともに、そば文化の伝承により、地域文化の継承や地域経済・観光振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在来そば復活事業</li> <li>・在来そば研究、栽培技術指導</li> <li>・信州そば発祥の地のPR 等</li> </ul>	(14,100) 4,800 【2,400】	H31 ～H33	
	推進交付金 合計					(707,910) 241,223 【120,611】	
② 拠点整備交付金	新規	単独 産業と若者が息づく拠点整備事業	旧伊那消防署を地域産業と若者とのネットワーク拠点施設としてリノベーションし、地元企業への就職説明会、起業・創業スクールを開催するなど、Uターンによる若者の地元企業への就労を促進する。また、コワーキングスペースを整備し、フリースペースや異業種とのマッチングなど、新たな起業・創業につなげ、地域産業の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物改修工事</li> <li>・備品購入</li> </ul>	306,400 【153,200】	H31	採択
	単独	田舎暮らしお試し住宅建設事業	移住希望者が住宅を取得するまでの間の居住として、田舎暮らしお試し住宅を建設し、移住定住を促進するとともに、地域の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移住住宅の新設工事(木造平屋 3棟)</li> </ul>	63,000 【31,500】	H31	採択
	拠点整備交付金 合計					369,400 【184,700】	
総 計					610,623 【305,311】		

※ 実施計画における事業期間(3年間)の総事業費